

# 首都東京を守る消防団

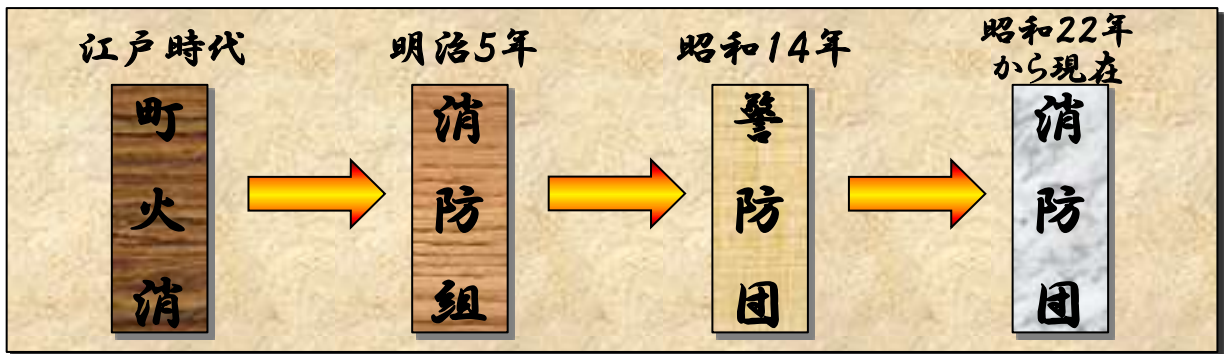
「私の住むこの街の みんなの笑顔を守りたい」

## 《消防団の歴史》

消防団の生い立ちは、江戸時代の町火消にさかのぼります。

特別区内の消防団は、江戸町火消「いろは48組」、「本所・深川16組」に起源を置く、住民による消防組織です。

現在の消防団員は、仕事等を営みながら、いざ火災や水災等の災害が発生した時には消防職員とともに災害活動を行い、地域の祭りなどにおいては警戒を、地域の防災力を高めるための防火防災指導や応急救護指導を行うなど、日夜、都民の皆さんの安心、安全を守っています。



【新板子供遊いろは組学】  
（消防博物館所蔵）

縄や梯子・鳶口などの火消道具とともに町火消が紹介されています。

1840年代（天保14～弘化4年ごろ）に描かれた錦絵です。

## 《消防団の組織構成等》

東京都内には、現在98消防団（特別区58団、多摩地区30団、島しょ地区10団）が組織され、約26,000名（定員）の消防団員と約2,200台の消防ポンプ車両等で都民の安全を守っています。（表1参照）

消防団員は、団長、副団長、分団長、副分団長、部長、班長及び団員の7階級で構成されています。（特別区）

表1 東京の消防団の現況（平成28年4月1日現在）

|          | 消 防 団 数 | 定 員〔名〕 | 現 員〔名〕         |
|----------|---------|--------|----------------|
| 特 別 区    | 58      | 16,000 | 13,865 【2,425】 |
| 多 摩 地 区  | 30      | 8,834  | 8,010 【123】    |
| 島 しょ 地 区 | 10      | 1,554  | 1,199 【30】     |
| 計        | 98      | 26,388 | 23,074 【2,578】 |

※ 【 】内は女性消防団員数（内数）

## 《消防団の主な活動内容》

消防団は、火災や地震・洪水などの災害発生時に、地域の防災リーダーとして大きな活躍が期待されています。

表2及び表3は、特別区（23区）消防団の主な内容を表しています。

表2 特別区消防団の活動内容

|          |                  |  |
|----------|------------------|--|
| 災害時の活動   | 火 災 時            | 1 逃げ遅れ者等の情報収集<br>2 救出、救護活動<br>3 可搬ポンプ積載車等を活用した火災の消火<br>4 消防警戒区域の設定             |
|          | 水 災 時            | 1 被害状況等の情報収集、監視警戒<br>2 水防活動（土のうによる越水の防止等）<br>3 地域住民の避難誘導等                      |
|          | 震 災 時            | 1 地震の被害や逃げ遅れ者等の情報収集<br>2 可搬ポンプ積載車等を活用した火災の消火<br>3 住民の避難誘導や応急救護等<br>4 消防署隊の応援活動 |
| 災害時以外の活動 | 防火防災指導<br>応急救護指導 | 1 地域住民に対する防火防災指導（出火防止、初期消火等）<br>2 市民消火隊、自主防災組織等に対する消火活動技術の指導<br>3 救命講習における指導   |
|          | 予 防 警 戒          | 1 年末年始消防特別警戒<br>2 各種催物等に伴う消防特別警戒   |
|          | 教 育 訓 練          | 1 消火活動、応急救護活動等、各種災害活動技術の訓練<br>2 防災指導技術の訓練<br>3 礼式等の規律訓練                        |
|          | 機 械 器 具<br>の 整 備 | 可搬ポンプ等、消防団保有資機材の点検整備   |



表3 特別区消防団の主な行事内容

| 実施月  | 行 事 内 容           | 実施月   | 行 事 内 容   |
|------|-------------------|-------|-----------|
| 1月   | 東京消防出初式への参加       | 9月    | 総合防災訓練    |
| 1月   | 消防団始式・Tokyo 消防団の日 | 9・10月 | 消防団点検     |
| 2月   | 消防団員意見発表会         | 10月   | 東京都消防操法大会 |
| 5月   | 水防訓練              | 11月   | 震災訓練      |
| 5・6月 | 消防操法大会            | 12月   | 年末消防特別警戒  |
| 7・8月 | 祭礼、花火等の警戒         |       |           |



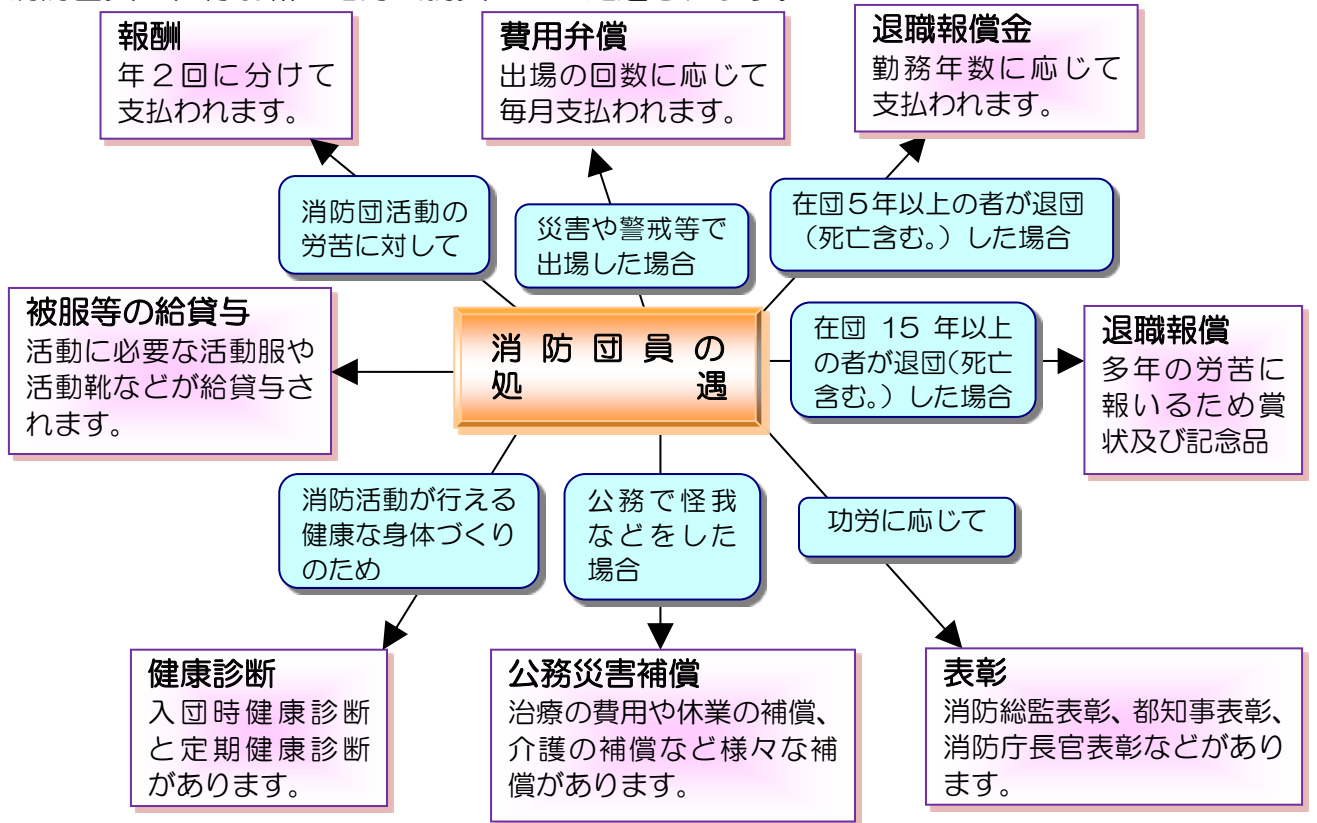
《消防団の活動事例》

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>災<br/>害<br/>活<br/>動</p>                         |   | <p>消防団は火災等の災害時に、消防署隊と連携した消火活動や避難誘導、逃げ遅れ者等の情報収集や警戒活動等を行っています。</p> <p>写真は、防火造2階建ての住宅等、計3棟70平方メートルが焼損した火災です。この火災に本所消防団員16名が出場しました。本所消防団は消防署隊と連携し、ホース1線を延長、消火活動及び火元建物の瓦の落下危険を排除しました。</p>                      |
| <p>警<br/>戒<br/>活<br/>動</p>                         |  | <p>年末年始や祭礼、各種催物などの開催に伴う警戒を実施し、災害の発生を未然に防止しています。なお、災害等が発生した場合は、初期消火及び応急手当を実施します。</p> <p>写真は、月島西通りで実施された月島草市において消防特別警戒を実施する臨港消防団員の様子です。露店の火気に対する安全確認や指導を行うと共に、道行く人々の安全に配慮し、事故を未然に防止することで月島草市の成功に貢献しました。</p> |
| <p>総<br/>合<br/>防<br/>災<br/>教<br/>育<br/>指<br/>導</p> |  | <p>地域の防災リーダーとして、地域住民に対して初期消火・応急救護指導等を実施し、地域住民の防災行動力（自助力）の向上を図っています。また、児童等への総合防災教育として、主に小・中学生に対して地域を守る消防団の紹介や初期消火指導等を実施しています。</p> <p>写真は、小学生を対象に矢口消防団員が総合防災教育指導を実施している様子です。</p>                            |



## 《入団後の待遇》

消防団員は、特別職の地方公務員として処遇されます。



## 《特別区学生消防団活動認証制度》（平成27年4月1日施行）

学生消防団員の活動の功績を消防総監が認証して、就職活動を支援し学生団員の士気の高揚を図るとともに、学生の入団を促進することを目的とする制度です。

特別区学生消防団活動認証制度についての情報は、東京消防庁ホームページ (<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>) 「トップ」→「消防団員(23区内)」→「東京23区の消防団のページへ」→「特別区学生消防団活動認証制度のページ」に掲載されています。



## 《特別区消防団協力事業所表示制度》

特別区消防団協力事業所表示制度は、複数の従業員を消防団員として入団させている事業所や、特別区の消防団の訓練場所、分団施設用地を提供している事業所など、特別区内の消防団に積極的に協力している事業所等に対して、消防団協力事業所表示証を交付しています。（平成29年3月1日現在、378事業所）

特別区の消防団協力事業所表示制度についての情報は、東京消防庁ホームページ(<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>)「トップ」→「消防団員(23区内)」→「東京23区の消防団のページへ」→「協力事業所表示制度のページ」に掲載されています



消防団協力事業所表示証

## 《募集広報》

### ○ポスター、電車中吊り広告、ADトレインによる募集広告

特別区の消防団では、消防団員募集用ポスターやリーフレットを制作し、若者や女性を含めた消防団員募集広報に活用しています。

また、JR山手線(1編成11両)を利用したADトレインによる広告を予定しております。

さらに、東京都総務局と連携し電車の中吊りによる消防団員募集広告を実施する予定です。



中吊り広告

消防団員募集ポスター

### ○事業所に対する募集広報

管内の事業所を直接訪問し、消防団の活動を理解していただき、事業所に勤務する従業員の入団促進を図っています。

### ○ホームページを活用した学生消防団員募集広報

学生でも消防団に入団できることを強く印象付けるため、学生が利用する情報収集ツールサイト(マイナビ「学生の窓口」)に、ホームページを作成し学生消防団員募集のバナー広告を展開し、消防団の認知度を高めて学生の入団促進を図っています。

マイナビ学生の窓口から、検索ワード「消防団」でホームページが表示されます。





# いま、消防団はあなたの力を必要としています。

消防団は火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など、幅広い活動を行っています。会社員や自営業、大学生など男女を問わず様々な職業や年齢層の方々が、「自分たちの町は自分たちで守る」という精神のもと、地域に密着した活動を展開しています。特別区の消防団では、町会・自治会のみなさまの協力を得て、地域のイベントなどの機会に広く消防団員を募集しています。



女性でも消防団員として、  
活躍できるよ！

## ★入団条件★

- 1 年齢18歳以上の方
- 2 心身ともに健康な方
- 3 消防団の区域内に居住・勤務、又は通学している

お問合せは最寄りの消防署・消防団本部まで

首都東京を守る消防団

団員募集中!!

